

スクリーン印刷用粘着剤

1. 特徴

本製品はアクリル樹脂を主成分とする溶剤型粘着剤です。
 スクリーン印刷適性に優れ、線幅0.5mm前後の細線印刷も可能です。
 高沸点の溶剤を用いているので連続印刷性に優れています。
 エマルジョン型粘着剤と比較して印刷中に目詰まりせず、版の洗浄も容易です。

2. 一般性状

	AR-2426	AR-2430	AR-2441	AR-2441M-5
	汎用	透明	強粘着	耐ハジキ性
外観	 黄色微濁	 微白濁	 淡黄色	 淡黄色白濁
粘度 (mPa・S/25°C)	6,400~12,600	6,000~12,000	4,000~8,000	4,000~8,000
加熱残分 (%)	56.0	56.0	58.0	58.0

3. 仕様

- 1kg入り遮光ボトル×9CN/箱
 - 15kg入り石油缶 (UN仕様) ※AR-2426、AR-2430のみ
- 出荷単位 : 1箱もしくは1缶～

4. 物性

				AR-2426	AR-2430	AR-2441	AR-2441M-5
塗布厚 15µm/dry	粘着力 (N/25mm)	SUS板 #280研磨	貼着30分後	17.8	14.6	32.3	30.0
			貼着24時間後	15.8	16.0	33.7	32.9
		PET T型剥離	貼着30分後	2.7	2.5	11.5	8.0
			貼着24時間後	2.8	2.5	11.8	8.6
		PC板	貼着30分後	17.2	16.5	33.8	22.3
	ABS板	貼着30分後	14.3	12.3	31.2	18.0	
	保持力 (mm/1440min.)	40°C・1kg荷重		0.2	0.2	0.2	0.1
		80°C・1kg荷重		0.2	0.2	0.2	0.2
塗布厚 30µm/dry	粘着力 (N/25mm)	SUS板 #280研磨	貼着30分後	27.8	27.5	38.3	43.3
			貼着24時間後	36.6	31.9	41.6	42.9
		PET T型剥離	貼着30分後	6.1	6.2	18.0	22.4
			貼着24時間後	7.0	7.1	18.5	22.5
		PC板	貼着30分後	24.0	23.4	39.7	36.0
	ABS板	貼着30分後	20.2	20.0	36.8	29.2	
	保持力 (mm/1440min.)	40°C・1kg荷重		0.6	0.4	0.6	0.2
		80°C・1kg荷重		0.5	0.4	0.4	0.4

※本資料に記載した物性数値は弊社で測定した実測値であり、保証値ではありません。製品が目的の用途に適するかご検討、ご確認の上ご使用ください。

【サンプル作成条件】

基材	: PETフィルム(100 μ m)
塗布厚	: 15 μ m/dry、30 μ m/dry
塗工方法	: 基材へのダイレクト塗工
剥離ライナー	: PETフィルム
乾燥条件	: 85 $^{\circ}$ C \times 10分
養生期間	: 23 $^{\circ}$ C \times 1日

【測定条件】

粘着力	: 25mm巾のサンプルを被着体に貼り付け(2kgゴムローラーを300mm/nmin.の速度で1往復圧着)、23 $^{\circ}$ C \times 50%RH条件下で30分もしくは24時間放置した後、剥離速度300mm/min.にて180 $^{\circ}$ もしくはT型剥離で剥離し、数値を測定。
保持力	: サンプルを被着体に25mm \times 25mmの面積で貼り付け(2kgゴムローラーを300mm/nmin.の速度で1往復圧着)、測定温度条件下で30分放置した後、1kgの荷重をかけて24時間後のズレ長さを測定。

5. 注意事項

【取り扱い上の注意】

- * 高温・直射日光を避け、冷暗所に密栓保存してください。
- * 使用前によく攪拌してからご使用ください。
- * 別容器に移す際、ラミネート処理されていない金属容器に入れないでください。
- * 被印刷物(特にプラスチック基材)表面には可塑剤や剥離剤などが含有もしくは付着している可能性があるため、確認の上ご使用ください。
- * 高沸点溶剤を使用しているため、印刷後は指定条件で十分に熱乾燥して溶剤を揮散させた後、粘着加工面に剥離ライナーを貼り合せてゴミなどの付着を防止してください。
- * 一度版上で使用した粘着剤は、再び容器に戻さず廃棄してください。
- * 版及び設備の洗浄には酢酸エチル・ホワイトスピリットなどの溶剤をご使用ください。
- * 被着体表面の水分・油分・その他の汚れを十分に取り除いた後、貼り付けてください。

【安全・衛生上の注意】

- * 引火性の有機溶剤を含有しているため、火気に注意してください。
- * 有機溶剤を吸入すると中毒を起こす恐れがありますので、換気設備(局所排気、全体換気)のある場所で使用してください。
なお、換気が十分でない場合は有機ガス用防毒マスクを着用してください。
- * 取り扱いの際は保護具(保護めがね・保護手袋)を着用し、皮膚・粘膜に付着しないようにしてください。
付着した場合は直ちに石けん水・中性洗剤・流水で十分に洗浄してください。
誤って目に入った場合は、直ちに清浄な流水で15分以上洗い流した後、医師の診察を受けてください。
- * 子供の手の届かない所へ保管してください。
- * ご使用前に安全データシート(SDS)をお読みください。SDSは担当営業部署までご依頼ください。